

科目名	現代企業事情 Contemporary Business Trend	単位数	2
		必選区分	選択
開講学科	国際コミュニケーション学科（1年後期）【他学科専門科目】	科目区分	講義
担当者	王 張璋	教員区分	学内教員
授業目的 到達目標	本授業は、学生が「働くこと」について主体的に考えることを目的とする。そのために、企業の原理・機能・役割などの基礎を学び、現代社会における様々な働き方と、それに応じたキャリアデザインの形成について理解を深める。 また、学生自身が将来どのような仕事に就きたいか、どのように働きたいかといった自己のキャリアビジョンを明確にし、その実現に向けて大学生活をどのように過ごすべきかを主体的に考えられる力を身につけることを到達目標とする。		
授業概要	【担当者の実務経験：トヨタ自動車子会社技術職10年（海外赴任経験あり）、中国の水族館副館長5年、ベンチャー企業社外取締役4年。】 本授業では、企業の基本的な仕組みや働き方について講義形式で学ぶとともに、岐阜地域の企業経営者や人事担当者をゲストとして招き、企業の現場で求められる視点や働き方のリアリティに触れる機会を提供する。 また、担当教員が国際業務や企業経営、人材育成に携わってきた経験を共有し、組織の成長や人材育成を多角的に理解する視点を養う。さらに、ゲストとの対話や授業内ディスカッションを通して、学んだ内容を自身の働き方やキャリア形成に結びつけて考えることを重視する。 【SDGs：10, 16】 【岐阜学関連の授業回：全ての回】		
授業計画	① 第1回 ガイダンス：授業目的・働くとは何かを考える ② 第2回 企業の役割と社会における位置づけ ③ 第3回 企業の組織構造と機能 ④ 第4回 現代社会の多様な働き方（正規・非正規・フリーランス・副業など） ⑤ 第5回 実務経験者との交流会（企業経営の視点） ⑥ 第6回 キャリアデザインの基礎 ⑦ 第7回 組織の成長と人材育成 ⑧ 第8回 実務経験者との交流会（採用・働き方のリアル） ⑨ 第9回 業界研究・企業研究の方法を学ぶ ⑩ 第10回 自分の働き方を描く ⑪ 第11回 実務経験者との交流会（若手社員のキャリア形成） ⑫ 第12回 まとめ：企業理解とキャリア形成の総合振り返り ⑬ グループ発表 ⑭ グループ発表 ⑮ グループ発表		
予復習等	【予習】日頃からニュースや社会の動向に関心を持ち、関連する情報収集を行うこと。 【復習】授業内容で疑問に感じた点を自ら調べ、必要に応じて Teams を通じて質問や意見交換を行うこと。		
評価方法	出席・受講状況50%、グループ発表による総合評価		
履修条件	なし		
教科書	なし（PowerPointを使用）		
参考書	なし		